

入荷検品・仕分システム事例



小仕分け
ボカヨケセンサーで、誤投入防止



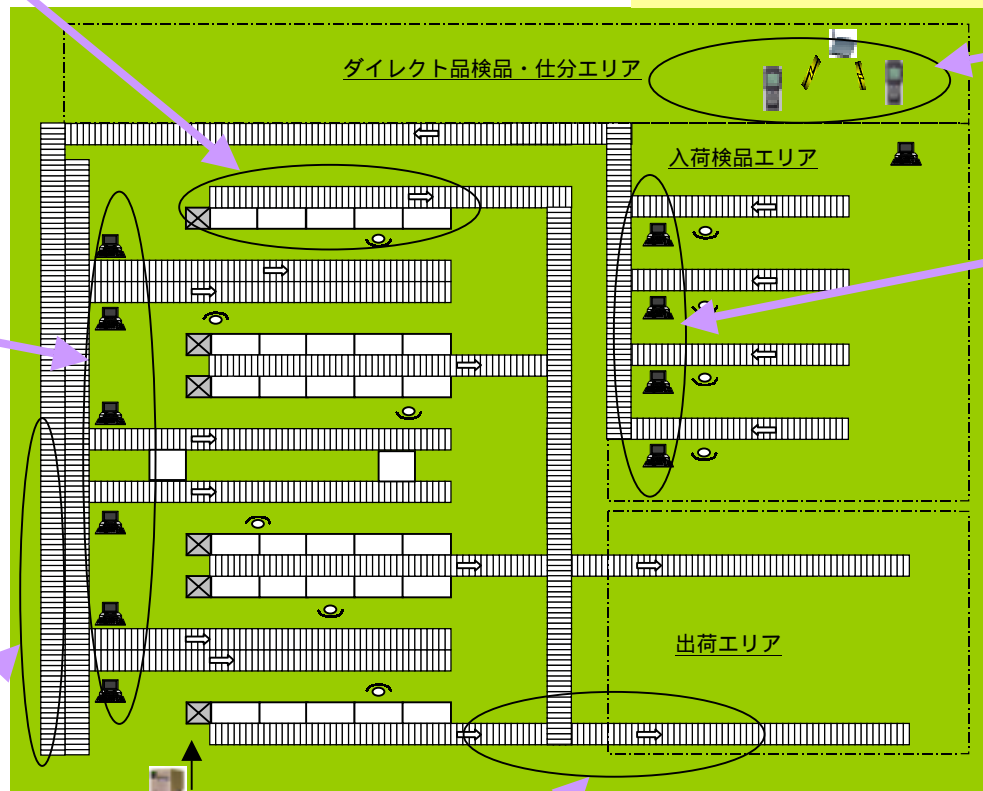
中仕分け
ライン毎に比例分配され仕分数が決定



入荷検品後の中仕分けへの供給

ダイレクト品仕分け

SS無線HTで行われ、完了品は、アソート品同様、出荷ラベルを発行し、貼付する。小物は、アソート品として扱うことができる。又、逆も取り扱うことができる。(異型品等)



入荷検品
入荷は出荷数量に関係なく実施することが出来る(分割入荷検品)
異型品はダイレクト品としてHTで処理することも可能
入荷検品時、中仕分け・小仕分けの数量が瞬時に決定される。(欠品配分による)



出荷ライン

小仕分け完了品は、上下2段で、出荷エリアへ自動搬送される。完了品には、出荷明細が印字された、出荷ラベルが貼付されている。

